



12月4日（水）から10日（火）は

人権週間

入場無料

手話通訳あり

人権講演会

「音楽と人権」ヒューマンライツ・トーク&コンサート ～音楽に込められたメッセージ～

クラシック音楽をはじめ、世界各地の民謡や歌曲には、その時代を生きた人々の想いや願いが込められています。「もっと自由になりたい」「幸せに生きたい」「こんな差別をなくしたい」など、楽曲に込められた様々なメッセージを映像とともに解説し、アンサンブルの生演奏を聴いていただきます。

日時 令和6年 **12月6日(金)** 13:00～14:30 (12:30開場)

場所 阿倍野区役所 2階 大会議室

- 曲目**
- ・ ヴァイオリン協奏曲『四季』より「秋」（ヴィヴァルディ）
 - ・ ピアノソナタ第8番『悲愴』第2楽章より（ベートーヴェン）
 - ・ アヴェ・ヴェルム・コルプス（モーツァルト）
 - ・ 行けモーゼよ、（スピリチュアル）
 - ・ ジェリコの戦い（スピリチュアル）
 - ・ おおスザンナ（フォスター）
 - ・ ネリー・ブライ（フォスター）

定員100名
申込不要

など



【松本 城洲夫さん】



【アンサンブル・サビーナ】

講師

まつもと しずお

松本 城洲夫さん、アンサンブル・サビーナ

【松本 城洲夫】若年より独学で声楽を学び、イタリアで知り合った世界的な音楽家の兄弟と協働で「友情のサビーナ・オーケストラ」を結成。イタリア生活文化交流協会会長、大阪府北部コミュニティカレッジ音楽科講師、(有)サビーナネット代表取締役など。元龍谷大学人権論講師

【アンサンブル・サビーナ】「友情のサビーナ・オーケストラ」のメンバーで編成している、女性中心のアンサンブル・グループで、「豊かな音楽は、お互いを個人として尊重し、助け合う友情から生まれる」をモットーに活動している。毎年、日本とイタリアでコンサートを開催するほか、各地の自治体や企業、地域団体などからの依頼演奏にも多数出演している。

他にも人権週間の期間中、阿倍野区の様々な団体が人権啓発に取り組みます。

問合せ先 阿倍野区役所 教育支援担当 2階22番 ☎6622-9893 FAX6622-9840

